

(別紙 3 - 1)

平成 2 1 年度水資源功績者表彰受賞者と功績概要

[個人] ・ ・ ・ 3 名

受賞者	功績概要
<small>ひらの たかお</small> 平野 孝雄 (静岡県)	長年にわたり浜松市の水源である天竜川流域の森林整備に尽力され、平成 8 年からは社団法人静岡県緑化推進協会理事長として、県内各地で緑化運動を推進するとともに、緑化資源の育成及び緑化思想の普及、水源の涵養に貢献されている。
<small>むらかみ みつまさ</small> 村上 光正 (兵庫県)	繊維ろ床及びミジンコロ床、細砂ろ過法などの水質浄化技術や、余剰汚泥削減技術を開発されるとともに、学生や市民に水環境に関する知識の普及に貢献されている。
<small>かとう けいお</small> 加藤 啓雄 (鹿児島県)	恒常的な水不足に悩まされていた喜界島において、農業振興に必要な水源施設として地下ダムの建設に尽力された。

(別紙 3 - 2)

[団体] ・ ・ ・ 7 団体

受賞者	功績概要
<p>みやぎけんとうちがいりょうしきょうだんたい 宮城県土地改良事業団体 れんとうかいくりはらしぶ 連合会栗原支部 (宮城県)</p>	<p>水源の確保や水質保全を目的として、水源地の山林へのブナや山モミジの植樹や、農業農村・森林・ダムが多面的機能に関する講話、ダム施設の見学会など、広く一般県民への啓発活動に尽力されている。</p>
<p>みずべ 水辺クリーンの会 (宮城県)</p>	<p>“水に関わる企業”及びその関係者で構成される当該団体は、長年にわたり仙台市とその周辺の水源地である大倉ダム周辺の清掃や湖畔林保全活動、ゴミ投棄防止のための看板設置等の啓発活動を実施し、水源地域の環境美化活動に貢献している。</p>
<p>さと ふる里「しとき」を考 かいは える会 (福島県)</p>	<p>四時ダム及び四時川周辺の清掃や、花壇の管理等の環境美化活動の他、四時ダム構内におけるフリーマーケットの開催、四時ダム祭り及び四時川祭りを盛り上げるなど、水源地域の活性化に尽力されている。</p>
<p>せきかわすいけいとうちがいりょうく 関川水系土地改良区 (新潟県)</p>	<p>農業用水の適正な配分及び管理の効率化を図るため、説明会の開催やチラシの配布等を精力的に実施し、関係者間の権利調整及び合意形成に尽力された。</p>
<p>とくていひえいりかうどうほっしん 特定非営利活動法人 きょうと あまみず かい 京都・雨水の会 (京都府)</p>	<p>小中学生や地域住民を対象とした学習会、セミナーの開催等を通じた雨水の有効利用に関する啓発活動を行うとともに、平成19年度からは学校やNPO、企業等と協働して、雨水タンクの水を利用したプランター設置を進めるなど、雨水の有効利用促進に貢献されている。</p>
<p>くだまつしりつよねがわしょうがっこう 下松市立米川小学校 (山口県)</p>	<p>下松市やその周辺の水源地となっている米泉湖の水源地林の植樹、間伐、清掃等を地元団体や下松市水道局などと協働しながら実施するなど、水資源の保全に貢献されている。</p>
<p>りょうちくとちがいりょうく 両筑土地改良区 (福岡県)</p>	<p>福岡都市圏や佐賀県の一部の水道用水及び工業用水、両筑平野の農業用水の水源地である江川、寺内の両ダムや、それを導水する用水路を効率的に管理し、渇水時には都市用水と農業用水の相互融通や節水を円滑に実施するなど、地域全体にわたる総合的な水資源の開発及び利用に貢献されている。</p>